

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2020. 6. 4 NO. 278

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610



新型コロナ対策 検査体制の強化、医療・区民への支援拡充を

区議会第2回定例会で、日本共産党杉並区議団を代表し、富田たく議員が、新型コロナウイルス感染症対策について、一般質問を行いました。

次の波に備え、検査の強化は不可欠

緊急事態宣言が解除され、新規感染者数も減少していますが、感染拡大の次の波が起こった際に迅速で的確な対応をするためにも、検査の抜本的強化は不可欠です。

杉並区は、4月上旬から、区内の4基幹病院に発熱外来を設置し、保健所を通してPCR検査を実施しています。

富田区議は、まず、検査強化の重要性について区の認識を質すとともに、今後の検査体制の強化として、ドライブスルーやウオークスルー方式等の導入検討を求めました。

区は、検査体制強化の重要性を認め、生活衛生分室での検体検査実施に向け準備を進めていると答弁。また、5月連休明けから、保健所を介さずにかかりつけ医から紹介を受けて発熱外来を受診することも可能となったことを明らかにしました。



5月29日 質問する富田区議

新たな検査方式については、必要性や実現の可能性などを研究していくと答えました。

独自支援「実施に向け検討」と答弁 党区議団の提案が実現へ

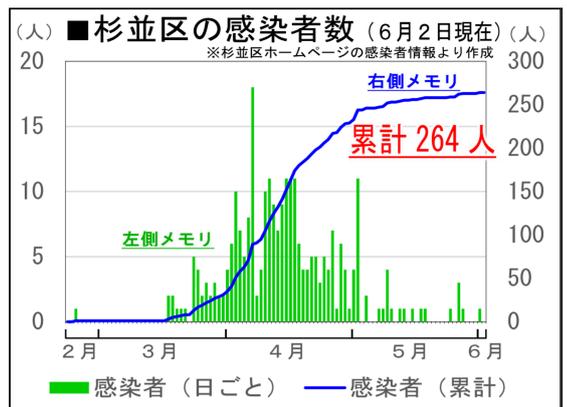
外出自粛や休業要請に伴い、非正規労働者の解雇や、各種事業所の休業・事業縮小、賃金の減少など、区民各層、各分野に、これまでに経験したことのない深刻な影響が及んでいます。

こうした状況のもとで、杉並区には区民の生活実態や要望に即した支援策を打ち尽くす決意が求められています。

富田区議は、区民・事業者から寄せられた声や、他区の先進施策などを紹介し、区としても独自支援を拡充するよう提案しました。

区は、区内事業者への家賃支援、就学援助世帯への昼食費相当額の補助、ひとり親家庭への独自支援を、それぞれ検討していると答弁しました。

党区議団が、申し入れなどで求めてきた提案がようやく実現する見通しです。(裏面に続く)



区内の検査実施状況

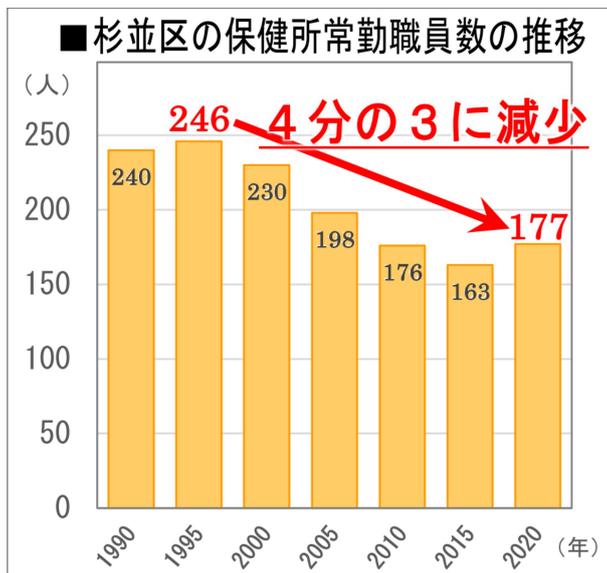
杉並保健所を通して東京都健康安全研究センターに搬入して行った検査の合計は5月21日現在1127件。検査人数に対する陽性率は13・9%。

保健所職員の増員等、公衆衛生の強化を

今回の新型コロナウイルス対応では、保健所が大きな役割を果たしましたが、保健所は1990年代から全国的に統廃合が進められ、杉並区では3つあった保健所が1つに統廃合されました（現在は1保健所5保健センター）。常勤職員も大幅に削減された結果、区民からの問い合わせ対応等で、保健所職員に負担が集中。区民からは、電話がつかないなど苦情も寄せられました。

感染拡大の長期化を見据え、保健所職員の増員など、体制強化を求めました。

区は、人員削減の事実は認めましたが、保健所職員の体制については、今後も区役



所内での応援や、派遣・委託などで対応すると答弁。抜本的強化に後ろ向きな姿勢は改めるべきです。

医療機関へ財政的支援を

区内医療機関からは、新型コロナウイルスの影響で外来患者が約3割減少し、経営に支障をきたすおそれがあるとの声が届いています。

区が、区内4つの基幹病院に対し、感染患者受け入れに伴う減収への財政支援を行ったことは、地域の医療崩壊を食い止めるために非常に重要です。

こうした支援を継続するとともに、4病院以外の医療機関への支援も提案しました。

区は、医療機関への支援は、本来、国・都の役割であるとしたうえで、4病院への支援は地域医療の崩壊を防ぐために実施したものであり、今後の支援継続や、他の医療機関への支援拡充については、区や都の支援の動向と、今後の感染拡大の状況を踏まえて、改めて検討すると答弁しました。

今回のコロナ禍は、私たちに様々な問題を問いかけています。医療や社会保障に手厚い国をつくること、人間らしい働き方のルールをつくることなど、コロナ収束の先は、前の社会に戻るのではなく、日本でも世界でもよりよい社会をつくるために、力を尽くしていきたいと思えます。

特別定額給付金 申請を忘れずに

杉並区では、特別定額給付金の給付に必要な申請書を、5月26日までに全世帯主へ発送しました。すでにお手元に届いていると思いますが、受け取るには申請が必要です。

【1】申請書に必要事項を記入

・記入箇所は『世帯主(申請・受給者)欄』と『受取口座記入欄』

【2】本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)のコピーを申請書の裏面上部、受取口座の確認書類(通帳(表紙内側の見開き部分)、キャッシュカードなど)のコピーを裏面下部に貼る

【3】返信用封筒に申請書を入れて、ポストに投函

申請期限 8月24日(月) (消印有効)

不明な点は「杉並区特別定額給付金コールセンター」へ

0120-798-063



吉田信夫画 水田に映る屋敷林
(長岡市川辺町)

吉田信夫(前都議)さんの最新作です。みずみずしい緑と水田の風景が描かれています。コロナ禍で、残念ながら杉並(区議団控え室)には来られず、新潟で絵に専念されているようです。